

チミジル酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-1949

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

チミジル酸合成酵素 (EC 2.1.1.45) は、デオキシウリジン-リン酸 (dUMP) をデオキシチミジン-リン酸 (dTMP) に変換する反応を触媒する酵素です。チミジンはDNAのヌクレオチドの一つです。TSの阻害により、デオキシヌクレオチドの不均衡とdUMPの増加が生じます。これらはどちらもDNA損傷を引き起こします。

別名

dTMPシンターゼ; チミジル酸合成酵素; メチレンテトラヒドロ葉酸:dUMP C-メチルトランスフェラーゼ; TMPシンターゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.1.1.45

CAS登録番号

9031-61-2

反応

5,10-メチレンテトラヒドロ葉酸 + dUMP = ジヒドロ葉酸 + dTMP

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。